



イラストは
たてに描いてね

このコーナーでは、皆さんからの便りをお待ちしています。
どんなことでもかまいません。どしどしお送りください。広報クイズの答えもお忘れなく。

《あて先》〒861-3296 御船町役場「おたより」係 ※住所を書かなくても届きます。

《Eメールアドレス》 kanri@town.mifune.lg.jp

※匿名希望の場合は、氏名の横にその旨を明記してください。ペンネームでもかまいません。

▼陸上部の部室前で（中学2年生）



西村 夏妃さん



つち田 かなさん



江藤 紅葉さん

まちへのラブレター

100 歳以上の方々が多く、御船町にいらつしゃることに嬉しく思いました。自分の両親が早く亡くなっているのに、又うらやましくもありました。

（辺田見・Fさん）

今年度、町内で100歳を迎えられた方は9人いらつしゃいます。御祝の記念に皆さんにお会いする機会がありました。皆さんお元気です。とてもステキな表情をされていました。そこには家族の皆さんの支えがあることを感じました。（広報係）

一回でも恐竜がデザインされた電車に乗ってみたい。また、恐竜博物館に一回も行ったことがないので行ってみたいと思いました。

（高木・Yさん）

恐竜電車は来年の3月末まで運行される予定です。ぜひ一度乗ってみて下さいね。（広報係）

金 婚夫婦の46組の皆様の記念写真スチキでした。心よりおめでとうという気持ちで見ました。この中に私の同級生の顔もありました。主人を亡くした私には夢のまた夢のこと。素晴らしいことですからね。と同時に団塊世代の私たちもそんな年になったんだなとつくづく年をとってしまったことを思いました。でもこれからは写真を見るのが楽しみになりました。広報の皆さんががんばって下さいね。

（滝尾・Mさん）

結婚（50年）を迎えるには、お二人が健康でいることが第一条件ですね。皆さんにとって思い出の詰まった50年でしょうね。（広報係）

先生の青春昔話

町内に勤務する先生に、子どもの頃の思い出を話してもらうコーナーです。

「感謝」



小坂小学校 嶋津 貴子 養護教諭
（御船町木倉出身）

木倉小学校、御船中学校時代は、運動を中心にがんばっていたように思います。

特に中学校では、陸上部に所属し、自分の頑張った分だけ成果が出ることを体と心で感じさせていただきました。陸上は、個人競技のようですが、一人ではできません。先輩、同級生、後輩と一緒に走ること、意識が高まり、目標を持つて続けることができました。そして、そのおかげで、郡大会では優勝を経験することができました。

小学校、中学校時代は、運動でも勉強でも努力すれば、やった分だけ成果を得ることができた時期だったと感じています。

自分自身の心身のたくましさは、御船町でしっかり培われたようです。お世話になった先生方、先輩方、同級生、地域の方々、どうぞこれからもよろしく願います。

文芸

ひとひねり

短歌

あわただしき朝の一刻（ひととき）すぎゆきてはつとする間のお茶の一杯

藤本 京子

山なみの稜線（りょうせん）つなぎ延びてゆく送電塔は夕日にかがやく

正宗タツ子

澄み渡る山の端出づる望月に思わず両手あわせおろがむ

山本志満子

風の中駆け出してゆく男の子筆箱の音だんだん遠のく

市川 結子

満月の明りを恋（こ）うか蟋蟀（こおろぎ）の姿見えねどしきりに鳴けり

甲斐レイ子

ほころびて稲の小花はチラチラと風待つ風情（ふぜい）、風婚の季

金森 英子

ヘルパーさんが勿体ないと掃き寄せる次男の高卒記念の銀本

北村ヤヨイ

俳句

御船春菊句会 水野つとむ選

思うことつらつら語る石路の花

さとうともこ

幸せはこんなものかと日向ぼこ

渡辺 澄江

冬天へ皇帝ダリア（りん）凛と立つ

緒方 葉

栗畠へ落葉踏み踏みお礼肥

坂田志美子

島めぐる路くねくねと石路の花

渡辺ケイ子

冬霧の流るる山を下りてきし
冬紅葉赤深ければ空青し

赤星 和子
緒方 宣子

肥後狂句

天狗会

何となく 顔色に出る好き嫌い
好都合 年頃の子のおつとたい
厳しかア この給料じや嫁は来ん
四苦八苦 やつと出来たら余るネジ
好都合 バツ一同志暮（き）そうか
あんまり 笑いすぎてシワばかり

増永 笑和
鳥井 蘭
吉田 栄園
河地 ゆき
林田 実花
藤本 好水

一般投稿

里の秋友と遊んで茸（し）がり
夕焼雲に母の声して
夫植えし道の並木の楓木の
色鮮やかになりて秋深し
皆さんとゲートボールして第一ゲート
なかなか通らんみんな待つとる
情けなやついてないよとやけくそで
過ぎたことでも未練たつぷり
あちこちと大雨降らすテレビ見る
一世紀（よ）ぶりと何度も知らず
長閑なる里の夕暮れ人気がなく
ははなる山に映える夕焼け

内村 孝子
松岡 文江
土田 幸人
松永 幸輝
餅崎 武久
餅崎 信子